



まほろばの丘から



令和5年6月22日 文責 校長 江口 尋信

体力テスト ～ボランティアのご協力、ありがとうございました～

先日、太宰府市スポーツ推進委員さんやPTA 鍛え合い委員さん、保護者ボランティアの方々にご協力いただき、新体力テストを実施しました。この「体力テスト」は、毎年、全国的に実施されているもので、「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」の8つの種目について記録の測定を行います。

スポーツ推進委員さんや保護者の方々を手伝ってくださったことで、子どもたちは張り切って、いつも以上の力を発揮することができました。太宰府西小学校はコミュニティ・スクールです。コミュニティ・スクールとは、学校・家庭・地域の三者で子どもたちを育てていく仕組みのある学校です。保護者や地域の方々などに参加していただいている本校の新体力テストの取組は、まさにコミュニティ・スクールのよさを生かした事例だろうと思います。今後も、子どもたちのよりよい育ちのために、地域や保護者の方々のお力を貸していただければと思っています。



保護者が見守る中で立ち幅跳びをする児童

公民館見学(3年生)

6月15日(木)、3年生が大佐野公民館、長浦台公民館、青葉台公民館へ公民館見学に行きました。身近な公共施設である公民館を通して公共施設の役割を理解し、地域の一員としての自覚を高めることが学習の目的です。公民館では、自治会長さんをはじめ地域の方から公民館を案内していただきました。また、地域の方と一緒に遊んだりお話をしたりすることもでき、子どもたちは大満足でした。地域の皆様、ありがとうございました。



なお、本年度は、西校区の各地区で、コロナ禍前と同じ 地域の方にお手玉を教えてもらう3年生のような内容で夏祭りが行われるそうです。親子で参加してみたいはいかがでしょうか。

校門にて 先日、いつものように校門で挨拶をしていたところ、1年生の男の子が、汗をかいている私を見て、「校長先生、何で汗をかいているの?」と尋ねてきました。「少し歩いたし、今日は暑いからね。」と返事をしたところ、じっと私を見て、「これ(帽子)かぶって。」と言いながら、自分の帽子を私に渡してきました。毎日校門に立っていると、こういう心がほっとするような出来事がよくあるのです。